



子どもたちは、元気に頑張っています。

新年度がスタートして1ヶ月あまりが過ぎました。子どもたちは、新しい学年、新しい友達、新しい担任の先生、新しい教室にもすっかり慣れ、学校生活を楽しんでいます。登校途中に交わす子どもたちのあいさつの声もだんだんと大きくなってきました。

下の写真は、今年度敷島北小児童会で取り組んでいく「あいさつ運動」第1回目の様子です。



毎月、第2第4水曜日に児童会執行部が中心となって、「あいさつ運動」に取り組んでいきます。児童会執行部のほかに、第2水曜日は6年生と3年生、第4水曜日は4年生と5年生の学級役員も参加してあいさつをします。時間は、朝8時から15分ほどです。保護者の皆様、地域の皆様の参加も大歓迎です。子どもたちと一緒に元気なあいさつの声を響かせ、さわやかに一日をスタートさせてみませんか。お待ちしております。



おはよう

おはよう



そうじの時間の様子です

敷島北小学校の高学年は、仕事に熱心に励む子が多いです。そうじの時間は、それぞれのそうじ分担場所で、ていねいに箒を使ってゴミをとったり、雑巾で床を拭いたり、モップで玄関のタイルを水拭きしたり、毎日、集中してそうじに取り組んでいます。流しや廊下、黒板担当になっている子も、隅々まで掃除をしています。高学年が学校をきれいにできることは下の学年のお手本になります。一日20分のわずかな清掃時間でも、学校の環境をよくするために動いてくれています。



このような敷島北小学校の“よさ”をこれからも大切にしながら子どもたちの健やかな成長を全職員で見守っていきたいと思います。

5年生 米づくり学習 その1

4月27日の2校時に、5年生は“米づくり体験学習”の最初の取組で、籾撒き体験学習をしました。毎年、米づくり体験学習は、『おやじの会』の皆さんがバックアップしてくださいます。子どもたちが籾撒きの体験をできるように事前に準備いただき、籾撒きの仕方についてもご指導していただきました。



このようにたくさんの地域の方々の方に支えられながら、本校の教育活動は進められています。